

図1-1 A牧場の台風12号被害の経過と対応 1

8/25 (木) 9:00 台風12号発生(マリアナ諸島沖)

9/2 (金)~3(土) 県配備体制1号、2号発令

9/4 (日) 8:00 県災害対策本部設置

8:20 日高川河口に数頭の牛確認の情報

8:50 職員1名を日高川河口へ

9:00 管内全農家の被害状況調査開始(TEL)

9:30 美浜町煙樹ヶ浜に多数の牛確認の情報

10:00 職員1名を美浜町へ

美浜町、御坊市の生存牛の捕獲開始

14:40 美浜町役場にて協議 現況調査を開始

18:00 煙樹ヶ浜 生存牛27頭 死亡牛91頭を確認

図1-2 A牧場の台風12号被害の経過と対応 2

- 9/5 (月) A牧場の被害調査実施 (途中徒歩)
A牧場より県に死亡牛回収協力依頼
- 9/6 (火) 日高川町の生存牛の捕獲開始
死亡牛回収に係る行政代執行 (10/31迄)
死亡牛の回収、化製処理場への搬入
ストックヤードで死亡牛の搬出調整開始 (9/11迄)
- 9/7 (水) 紀伊水道の漂流死亡牛の回収開始 (9/28迄)
- 9/13 (火) 美浜町三尾海岸の人力による死亡牛回収 (9/14迄)
- 10/11 (火) 御坊市で生存牛1頭捕獲
- 11/30 (水) 県災害対策本部の廃止
- 12/7 (水) 日高川町にて死亡牛1頭回収 未回収牛182頭

図2-1 牛の流出地域



生存牛の捕獲・死亡牛の回収頭数

	生存牛	死亡牛
紀伊水道		88
海南市		3
湯浅町		1
広川町		7
由良町		13
日高町		5
美浜町	46	110
御坊市	13	13
日高川町	38	53
小計	97	293

※ H23.12.7現在

図2-2 A牧場の被害状況



図2-3 A牧場の被害状況



図3 A牧場の台風被害に伴う対応体制

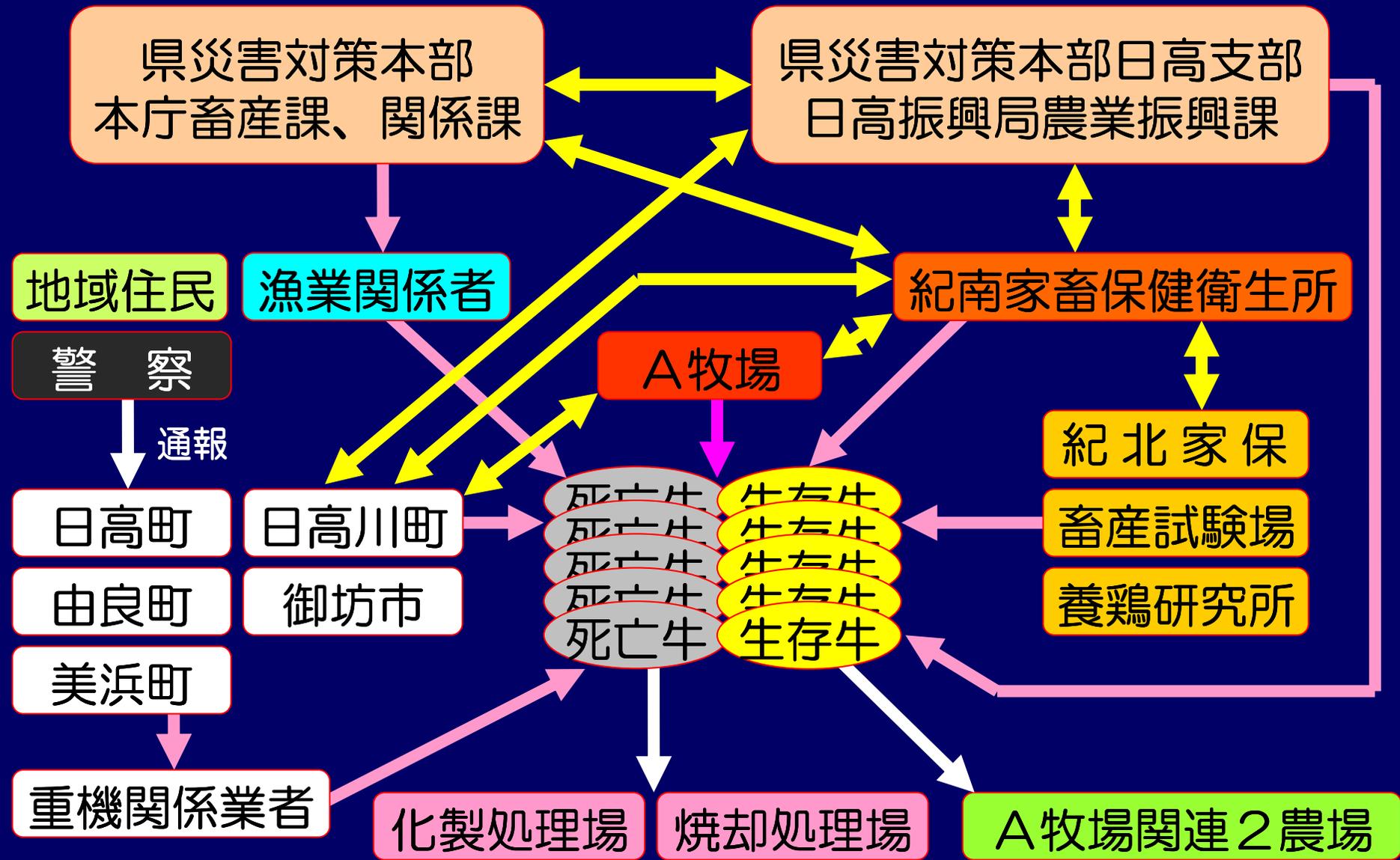


表1 生存牛の捕獲・死亡牛の回収対応人員

	期間	実働日	延人員
紀南家保	9/4~12/7	22	67
紀北家保	9/5~14	8	14
畜産試験場	9/5~14	10	35
養鶏研究所	9/7~15	8	22
日高振興局	9/6~14	7	25
県庁	9/13~14	2	68
A牧場	9/4~12/7	22	約150
市町村	9/4~12/7	22	約200
重機等関係	9/4~12/7	20	約300
計			約880

表2 生存牛の捕獲頭数

	美浜町	御坊市	日高川町	小計
9/4 (日)		7		7
9/5 (月)	38	5		43
9/6 (火)	8		17	25
9/7 (水)			14	14
9/8 (木)			5	5
9/9 (金)				
9/10 (土)			2	2
〃				
10/11 (火)		1		1
計	46	13	38	97

捕獲後13頭死亡

予後不良廃用出荷5頭

図4-1 生存牛の捕獲：日高川流域

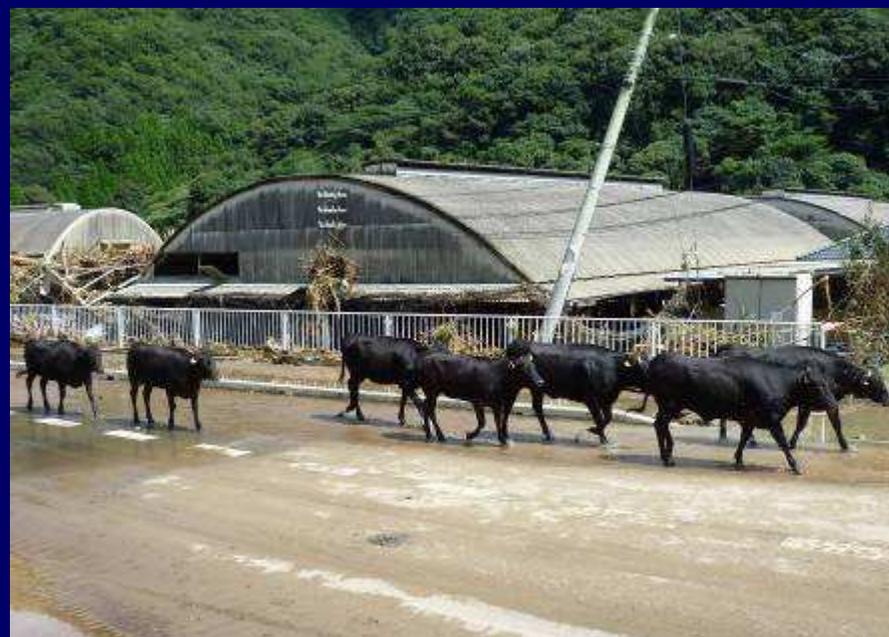


図4-2 生存牛の捕獲：美浜町 煙樹ヶ浜



図5-1 死亡牛の回収：日高川流域



図5-2 死亡牛の回収：日高川流域



図6-1 死亡牛の回収：美浜町 煙樹ヶ浜



図6-2 死亡牛の回収：美浜町 煙樹ヶ浜



図7 死亡牛の回収：美浜町 三尾海岸



図8-1 死亡牛の回収：日高港



図8-2 死亡牛の回収：日高港



表3 スtockヤードへの死亡牛の搬入・搬出

		搬入		搬出		残頭数
		頭/日	累計	頭/日	累計	
9/6	火	4	4	0		4
9/7	水	50	54	0		54
9/8	木	26	80	0		80
9/9	金	31	111	48	48	63
9/10	土	6	117	49	97	20
9/11	日	5	122	25	122	0

図10-1 ストックヤード：A牧場



図10-2 ストックヤード：A牧場



図11 行政代執行

事業名：平成23年台風12号により発生した産業廃棄物（死亡牛）の処理に係る行政代執行

期 間：平成23年9月6日(火)～10月31日(月)

海岸・港内 9,968千円

海上漂流 3,559千円

日高川流域 2,115千円

ストックヤード 987千円

化製処理・焼却処理 20,247千円

計 36,878千円